

かわ

2025.1.1



vol.264 Contents

- 河川協会長新年挨拶…………… P1
- 河川愛護絵画コンクール…………… P2～P4
- わがまちのかわ◎第57回八女市…………… P5～P6
- ふくおか川の大掃除…………… P7～P8
- ふくおかの身近な川といきものを知ろう！
あなたは鳴き声で蛙を聞き分けられるか？！(前編)
…………… P9～P10
- 河川協会からのお知らせ



年頭のご挨拶



新年あけまして
おめでとうございます

福岡県河川協会

会長 よし 吉 だ 田 けん 健 いち 一 ろう 朗

福岡県議会県土整備委員会委員長：古賀市選出

新しい年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、オリンピック、パラリンピックで福岡県にゆかりのある選手らによる日本の活躍、ソフトバンクホークスの4年ぶりのパリーグ優勝で大いに盛り上がりました。

一方で、世界の6月～8月3ヶ月の平均気温が2年連続で過去最高、日本の7月の平均気温が過去最高、さらに太宰府市では猛暑日の日本記録を更新するなど、地球温暖化の影響が顕著になっています。

また、能登半島地震、日向灘沖地震による大規模な被害も発生、平成17年の福岡県西方沖地震や平成28年の熊本地震の経験が思い起こされます。

台風10号が全国で猛威を振るい、多数の死者・負傷者と建物損壊などが発生、福岡県でも同様に人的、物的被害が発生しました。被災された皆様に対し、心からお見舞い申し上げます。

現在、関係機関において災害復旧工事等が鋭意進められていますが、いつ起きるかわからない水害等から命を守るためには、日頃から必要な知識を習得し、適切な避難行動をとることが求められています。

福岡県河川協会では、災害復旧の迅速な実施に資するため、市町村職員等を対象とした災害復旧実務講習会や河川事業現地研修会を開催するなど、県や市町村の事業を支援する取組を行うとともに、河川について、ホームページや機関誌「かわ」による情報の発信にも努め、県民の皆様が安心して生活できる県土の形成に寄与してまいります。引き続き、皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

令和
6年度

河川愛護絵画 コンクール 表彰式



河川愛護事業
イメージキャラクター
よみガエルくん

第20回ふくおか水もり自慢in福岡において令和6年度福岡県河川愛護絵画コンクール表彰式が行われました。

特等の3名、一等の6名が出席され、受賞者には表彰状と表彰盾が、福岡県県土整備部河川管理課の夕田課長から授与されました。

■ 日時: 令和6年12月8日(日)13:00~

■ 場所: 九州産業大学(福岡市東区松香台2丁目3番1)



特等



低学年特等 行橋市立行橋南小学校
2年 廣池 悠仁さん

特等



中学年特等 北九州市立松ヶ江南小学校
3年 山口 莉奈さん

特等



高学年特等 豊前市立八屋小学校
5年 青山 千紗さん

1等



一等 みやま市立高田小学校小学校
1年 塚本 夏帆さん

1等



一等 志免町立志免西小学校
2年 岡本 登晴さん

1等



一等 豊前市立千束小学校
3年 木下 心路さん

1等



一等 みやこ町立久保小学校
4年 今福 恵都さん

1等



一等 八女市立黒木小学校
5年 大石 愛来さん

1等



一等 北九州市立松ヶ江南小学校
6年 福島 愛梨さん

受賞者の皆さん、おめでとうございます!!

過去の受賞作品はこちら

URL: <http://www.fukuoka-pref-kasen.jp/kasenkyokai/concours/>



河川愛護絵画コンクール

優秀作品の講評

義務教育課 指導主事 古川 啓太さん

特等

低学年



行橋市立行橋南小学校 2年 廣池 悠仁 さん

木々の緑と澄んだ空の青、涼しげな水の色合いが鮮やかです。カニのゴツゴツした体と今にも動き出しそうなハサミや足がよく表れています。手のひらに感じるカニの質感、水の冷たさ、夏の香りなど、全身で自然を楽しんだ思い出が伝わってきます。

いろいろな形や大きさの石、揺れる水草、そして水中を気もちよさそうに泳ぐ虫や魚たちが細やかな筆使いで描かれています。よく見ると石の隙間に小さな魚やカニもいます。じっくり見れば見るほど新たな発見があり、川遊び体験をそのまま味わえる楽しい作品です。

特等

中学年



北九州市立松ヶ江南小学校 3年
山口 莉奈 さん

特等

高学年



豊前市立八屋小学校 5年 青山 千紗 さん

川底からのアングルとダイナミックな構図で、遠近感が強調され、迫力のある画面になっています。また、手を水中に入れた瞬間の水の揺らぎが型押しの技法で見事に表現され、それにより水の透明感が演出されています。陽の光や水泡など、大胆な構図の中に光る繊細な表現にも注目です。



1等作品



みやま市立高田小学校 1年
塚本 夏帆 さん



志免町立志免西小学校 2年
岡本 登晴 さん



豊前市立千束小学校 3年
木下 心路 さん



みやこ町立久保小学校 4年
今福 恵都 さん



八女市立黒木小学校 5年
大石 愛来 さん



北九州市立松ヶ江南小学校 6年
福島 愛梨 さん

2等

1年	柳川市立昭代第一小学校	長 樹里
	行橋市立仲津小学校	高尾 規一郎
2年	柳川市立矢ヶ部小学校	久保 結愛花
	田川市立伊田小学校	持丸 総介
3年	行橋市立仲津小学校	要 諒良
	飯塚市立伊岐須小学校	大利 奏賀
4年	みやこ町立久保小学校	岩崎 輝愛
	宗像市立吉武小学校	小浦 輝
5年	行橋市立今川小学校	上田 和凛
	苅田町立馬場小学校	藤渡 悠衣
6年	行橋市立仲津小学校	菊池 響輝
	北九州市立松ヶ江南小	永田 桜介

5年	田川市立鎮西小学校	末吉 香陽
	みやま市立桜舞館小学校	森 悠翔
6年	飯塚市立片島小学校	持田 花愛
	筑紫野市二日市小学校	鬼塚 結奈

佳作

1年	古賀市立舞の里小学校	味山 英豊
	柳川市立昭代第一小学校	田中 暁都
	柳川市立昭代第一小学校	古賀 太陽
	豊前市立角田小学校	森田 琥心
	行橋市立延永小学校	尾方 琉奈
	八女市立福島小学校	松尾 灯真
	那珂川市立安德小学校	古賀 愛佳
	上毛町立南吉富小学校	山田 瑞桜
	行橋市立行橋北小学校	木高 結月
	飯塚市立伊岐須小学校	木下 令一
	古賀市立舞の里小学校	谷 梨帆
	みやま市立桜舞館小学校	藤田 れん
	上毛町立南吉富小学校	尾家 明紗
2年	豊前市立角田小学校	古森 智樹
	豊前市立千束小学校	上野 真桜
	苅田町立南原小学校	伊東 優仁
	朝倉市立朝倉東小学校	鹿田 もも
	筑紫野市二日市小学校	北原 由菜
	みやま市立桜舞館小学校	石橋 沙也加
	柳川市立昭代第一小学校	森山 結月
3年	みやま市立大江小学校	山口 結翔
	上毛町立南吉富小学校	山田 麗未
	豊前市立八屋小学校	松本 莉瑚
	豊前市立八屋小学校	古見 彩葉

3年	苅田町立与原小学校	高沢 ゆづき
	田川市立伊田小学校	岡部 結季
	久留米市立主丸小学校	桑原 瑠李
	宗像市立日の里西小学校	高橋 ひかり
	みやま市立桜舞館小学校	片山 ほのか
	みやま市立桜舞館小学校	横溝 佑真
	苅田町立与原小学校	宮園 柊
	みやこ町立久保小学校	土肥 壮太郎
4年	みやこ町立久保小学校	坂下 萌音
	苅田町立馬場小学校	金城 叶望
	苅田町立馬場小学校	川原 彩心
	苅田町立与原小学校	ペラエルヒシタダシマノリ
	岡垣町立戸切小学校	牧野 辰祥
	みやま市立高田小学校	大城 陽一朗
	みやま市立高田小学校	竹内 誠
	苅田町立与原小学校	藤田 美海
	苅田町立与原小学校	湯田 愛徳
5年	苅田町立与原小学校	川口 玲葉
	八女市立福島小学校	谷崎 みなみ
	北九州市立松ヶ江南小学校	藤岡 広琉
	朝倉市立杷木小学校	西山 まや
	志免町立志免西小学校	野崎 菜那
	みやま市立桜舞館小学校	築地原 菜月
	みやま市立桜舞館小学校	角田 唯織
	豊前市立八屋小学校	吉本 悠人
6年	朝倉市立金川小学校	久保田 萼叶
	八女市立福島小学校	栗原 彩羽
	八女市立黒木西小学校	坂本 珠采
	大野城市立御笠の森小学校	古瀬 聡真
	広川町立上広川小学校	仁田原 快成

令和7年度も河川愛護絵画コンクールを行う予定です。学校を通じて募集をおこないますので、皆様ぜひご参加ください。

スケジュール(予定)

案内 / 令和7年5月下旬頃、応募締切 / 令和7年9月初め、入賞者決定 / 令和7年10月頃、表彰式(特等、1等のみ) / 令和7年12月頃

郷土ふるさと 福岡の河川を知る わがまちのかわ



第57回 八女市



星野川

八女市の概要

八女市は県南部にあり、平成22年2月1日、八女市と周辺の2町2村(立花町、黒木町、矢部村、星野村)との間で市町村合併を行いました。総面積は482km²で福岡県において、北九州市に次ぐ県内2番目の面積となっております。

八女市には、熊渡山に源を発する星野川があり、星野村から上陽町へと流れ、途中広内川、横山川などと合流し、本流の矢部川へ注ぐ河川となっています。

河川の水は地元住民の努力により綺麗に保たれており、毎年5月末から6月上旬にはゲンジボタルの観賞、夏場には川遊びに多くの人や家族連れが訪れ賑わいを見せています。

本河川には、4つの石橋が架かっていましたが、平成24年7月の豪雨で、4連石橋である宮ヶ原橋が流木により閉塞し、周辺家屋が浸水被害に見舞われました。その後、地域に親しまれ、歴史的にも価値があることから石橋を保全しつつ、新たに分水路が整備され、自然環境や文化的景観が維持、保全されています。

八女市は、八女茶や果物(みかん、巨峰、キウイ)といった農作物の生産が盛んです。八女茶は全国的にも知られており、八女市の中山間地で生産される玉露は全国

生産量の約4分の1を占め、全国茶品評会において農林水産大臣賞を受賞するなど高い評価を受けています。

また、「八女福島仏壇」、「八女提灯」、「八女手すき和紙」、「八女石灯籠」などといった九州最大の伝統工芸集積産地でもあります。中でも「八女提灯」は文化13年(1816年)頃、福島町で作られたものが始まりとされていて、その後改良が行われ、薄紙の八女手すき和紙を使い内部が透けるようにして花鳥などを描いた涼み提灯として名声を博しました。現在では、国指定伝統的工芸品に指定され、全国1の生産を誇っています。



宮ヶ原橋と分水路

星の文化館

土日祝日そして平日でも望遠鏡が公開されている全国的にも稀な天文台となっております。九州最大級の100cmの天体望遠鏡は、星野村の美しい星空の中で宇宙の神秘や広がりを感じることが出来ます。

また、デジタルプラネタリウム投影機があり、雨の日でも星空をスクリーンに映し出し、星について学ぶことが出来ます。



八女伝統工芸館

八女福島仏壇、八女提灯、八女石灯ろう、八女手すき和紙など八女地方を代表する工芸品を中心に展示紹介されています。

また、併設されている手すき和紙資料館では、名刺、はがき、しおり、うちわ作りなどの紙すき体験が出来ます。

その他、八女茶、地酒、竹製品、木工品をはじめとする八女の名産、特産品の展示販売も行っています。

八女中央大茶園

農業経営規模拡大と八女茶の一大生産基地を形成するため、100haの山林を開発し、約70haの茶園が広がっています。

頂上の展望所から見る景色は、緑の絨毯を敷き詰めたような美しさで、晴れた日には有明海や島原半島を一望できます。



茶の文化館

「奥八女」と呼ばれる黒木町、上陽町、矢部村、星野村は、急峻な山と清流、寒暖の差により高品質なお茶が生産されます。

館内では、穏やかな風景に浸りながら、「八女伝統本玉露」を堪能することができ、また、抹茶ひき体験や手もみ緑茶作り体験など、様々な体験が出る施設となっております。

「ふくおか川の大掃除」 を開催しました!

「ふくおか川の大掃除」は、

- ・ 河川愛護の活動・思想を広く知ってもらう。
- ・ 河川についての理解と関心を深めてもらい、河川愛護活動を体験してもらう。
- ・ 良好な河川環境の保全・再生を推進するために、地域の皆様・市民の皆様・行政などが一体となって行う。

この3つのキーワードを目的に、毎年10月をクリーンリバー推進期間としており、第4日曜日は統一活動日として、今年で20回目の開催です。

近くで生活しているけれども、なかなか交流のない世代が一堂に集い、一緒に雑草を集めるなど、大いに盛り上がりました。

当日の様子は下記のとおりです。

日 時 令和6年10月27日(日曜日)7時40分から10時まで

集合場所 手野公民館前 **内 容** 清掃・草刈

対象河川 二級河川汐入川水系篠間川

参 加 者 64人 ・地域住民・近隣学校・福岡県(河川管理課、北九州県土整備事務所の職員)

㊦ 7時45分 開会行事スタート!

福岡県立宗像高等学校・福岡県立遠賀高等学校・福岡県立中間高等学校・自由ヶ丘高等学校からも参加いただきました。

㊦ 8時 いよいよ清掃開始!

それぞれの活動場所へ移動いよいよ清掃開始です。
河川愛護団体の方に教わりながらみんなで和気あいあいと河川をキレイにしています。



よみガエルくん



A photograph showing a group of people outdoors. In the foreground, a man wearing a blue long-sleeved shirt, white pants, and a wide-brimmed straw hat stands with his back to the camera, hands clasped behind his back. To his right, another person in a dark blue uniform and a white headscarf is also seen from behind. In the background, several other people are standing near a building with a dark roof. The scene appears to be a community gathering or a work-related event.



日 時	令和6年10月27日（日曜日）8時から	※欠席代行
集会場所	李朝金武院館（滋賀県彦根市朝野町5丁目）	
内 容	参列式、演説	
備 考	演説内容（しものまがれ）を事前にしたい希望の小中学生は、保護者等と一緒に事前にください。 ★小学生以下は、保護者等が代読をお願いします。参列から促しているため、ある場合は、お断りいたします。 ★参列者として、帽子、服装など正装、動きやすい服装、 服装は白か白に近い色で参列してください。 ★当日の参列にお礼の品を、お持ち帰りいただきます。 ★当日は運動会もあり、雨天決行。雨天決行の場合はお問い合わせください。	

ふくおかの身近な川と いきものを知ろう!

かの
鹿野
ゆう いち
雄一

前編

あなたは鳴き声で蛙を聞き分けられるか?!

一般社団法人九州オープンユニバーシティの鹿野雄一と申します。私は生態学者で、モンスーンアジア(日本南部～東南・南アジア)において、おもに淡水魚の分布とその生息環境に関する生態学的な研究を行ってきました。一方で、生物多様性の持つ芸術的・叙情的な側面にも強い関心を持っており、写真、動画、音声・サウンドスケープ、3Dモデル、など様々な記録媒体で生物多様性をデジタルアーカイブすることもライフワークにしています。

私は基本的には淡水魚の研究者ですが、広く生物全般に興味を持ち、淡水魚以外では蛙類が特に好きです。調査の傍ら、様々な蛙の鳴き声を録音してきました。この場をお借りして、その成果を共有したいと思います。どうぞお付き合いください。

福岡県の水辺には、なんと11種もの蛙が分布しています。ニホンアマガエル、ヌマガエル、シュレーゲルアオガエル、ツチガエル、トノサマガエル、ヤマアカガエル、ニホンアカガエル、タゴガエル、ニホンヒキガエル、カジカガエル、ウシガエル(外来種)です。さて、これら各種の鳴き声が聞き分けられたら、きっと楽しいと思いませんか。本記事では、前編と後編にわけて、各種の鳴き声と彼らの生態を紹介します。スマホ片手にQRコードでアクセスしてくださいね。

■ニホンアマガエル



もっともよく知られた蛙ですね。初夏、雨の匂いとともに水田や森林からゲコゲコとせわしく聞こえる蛙の声の正体が、このニホンアマガエルです。とはいえ後述するように、ヌマガエルとの聞き分けが難しいことがあります。

■ヌマガエル



福岡や九州では、もっとも目にする蛙です。春～夏、雨の降った夜に平地の道路で残念ながら轢かれている蛙は、たいていこのヌマガエルです。鳴き声はニホンアマガエルによく似ていますが、やや力強さに欠けること、森林から聞こえることはまずないこ



と、比較的落ち着いた印象があることなどから区別できます。とはいえ、ときに区別は難しく、著者もわからないことが度々あります。

■ シュレーゲルアオガエル



春から初夏にかけて、扇状地の水田や森などで、コロコロという高い声が聞こえてきたら、このシュレーゲルアオガエルです。メリハリのある小気味よい鳴き声ですね。シュレーゲルアオガエルは土の中や物陰に隠れていることが多いので、鳴き声はあちらこちらから聞こえど、本体がまったく見つからない、といったことが多々あります。

■ ツチガエル



「イボガエル」と呼ばれて忌み嫌われがちですが、近年は数が減少しており、貴重な蛙です。触ったからと言ってイボがうつることはありません。ヌマガエルに似ていますが、より大きく頑健な印象をしていることから区別できます。初夏から夏にかけて、ギューギューと力強く鳴きます。ちなみにこのツチガエル、なんと、水中でも鳴きます。地上とは全く別の鳴き方をします。

水中



なお、ツチガエルの多くのオタマジャクシのまま越冬します。しかし扇状地で冬場に水のある浅い湿地はほとんどないため、これも本種の減少の一因かもしれません。

■ トノサマガエル



春から初夏にかけて、湿地や水田からググググという低い声が聞こえたとなると、それはトノサマガエルです。シュレーゲルアオガエルの高い声と対比的ですね。鳴き袋が左右に2つあることも特徴的です。トノサマガエルも、近年、数が減っています。原因として、繁殖期が5月とやや早く、一方で多くの品種において田面に水が張られる田植えの時期が、昔に比べて後ろ倒し(6月)になっていることも原因ではないかと著者は考えています。

次回は、残りのニホンアカガエル、タゴガエル、ニホンヒキガエル、カジカガエル、ウシガエルと、九州にはいないモリアオガエルの鳴き声について紹介します。

かの 鹿野 雄一
- YUICHI KANO -

●一般社団法人九州オープンユニバーシティ 研究員 ●九州大学 特任准教授
●日本湿地学会 会員

主な著書／■溺れる魚、空飛ぶ魚、消えゆく魚：モンスーンアジア淡水魚探訪(2018)(共立出版)

河川協会からのお知らせ



【吉田会長から井崎水管理・国土保全局次長に要望書が提出されました。】

【福岡県河川協会の要望活動】

福岡県河川協会は、通常総会において決議された災害復旧及び防災事業等の促進について、令和6年10月29日（火）国土交通省・地元選出の参議院議員の方々へ要望活動を行いました。

福岡県では、平成29年から令和3年まで5年連続、さらに今年も大雨による被害が発生しました。

このため、災害からの早期復旧及び災害防止対策の推進、安定的な予算確保等について要望いたしました。

【令和6年度 災害復旧促進全国大会】

令和6年11月11日（月）、災害復旧促進全国大会が開催され、福岡県からは8市町村が参加されました。

国土交通省水管理・国土保全局防災課長から災害対策概況について説明があり、また、令和6年度災害復旧及び災害防止事業功労者表彰が行われました。

その後、「災害復旧促進に関する決議」が行われ、地元選出国會議員の方々に要望活動を行いました。



【令和6年度 治水事業促進全国大会】

令和6年11月12日（火）、治水事業促進全国大会が開催され、福岡県からは24市町村が参加されました。

また、指出一正（株）ソトコト・ネットワーク執行役員から「私たちは流域で幸せを見つける」について特別講演が行われました。

加藤文明山形県戸沢村長から令和6年7月豪雨災害に関する意見発表が行われました。

その後、「治水関係事業の促進について」決議が行われ、地元選出国會議員の方々への要望活動を行いました。



編集後記

令和6年はオリンピック・パラリンピックや猛暑日数など記録更新した最も暑い夏となった年でした。この冬も暖冬傾向のようですが、寒暖の差が大きくなりそうです。体調管理に気を付けて、令和7年が皆様にとって素晴らしい年でありますように。

（植村・北川）

◆ STAFF

発行・編集 福岡県河川協会（福岡県県土整備部河川管理課内）
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7
TEL:092-633-2826（直通）
FAX:092-643-3669
企画 アロー印刷株式会社

福岡県河川協会ホームページ

<http://www.fukuoka-pref-kasen.jp/kasenkyokai/>

